

# 最近の統計調査結果

令和2年5月29日  
統計調査課

## 1 山梨県常住人口調査(推計人口) (令和2年5月1日現在) 公表日:令和2年5月22日

総人口 … 807,725人 (前年同月に比べ 5,723人 (0.70%)減少)  
総世帯数 … 341,142世帯 (前年同月に比べ 2,699世帯 (0.80%)増加)

## 2 山梨県鉱工業指数:H27=100 (令和2年3月分) 公表日:令和2年5月29日

前月比 …… 生産 7.3%低下、出荷 6.4%低下、在庫 7.2%上昇  
前年同月比 …… 生産 7.5%低下、出荷 8.6%低下、在庫 7.9%上昇

## 3 毎月勤労統計調査(山梨の賃金・労働時間及び雇用の動き) (令和2年3月分(速報))

公表日:令和2年5月29日

現金給与総額 …… 255,057円 0.6%増 (3か月連続の増加)  
きまって支給する給与 …… 243,700円 0.8%減 (7か月ぶりの減少)  
所定外労働時間 …… 9.3時間 19.2%減 (8か月連続の減少)  
常用労働者 …… 282,879人 2.3%減 (2か月連続の減少)

※全て前年同月比

## 4 労働力調査 (令和2年4月分)全国 (総務省)

公表日:令和2年5月29日

就業者数 …… 6,628万人 (80万人減少)  
雇用者数 …… 5,923万人 (36万人減少)  
完全失業者数 …… 189万人 (13万人増加)

※全て前年同月比

完全失業率(季節調整値) …… 2.6% (前月に比べ0.1ポイント上昇)

本県の状況(令和2年第1四半期(1月~3月期平均モデル推計値))

完全失業者数 …… 6千人 (前年同期に比べ2千人減少)  
完全失業率 …… 1.3% (前年同期に比べ0.5ポイント低下)

## 5 甲府市消費者物価指数:H27=100 (令和2年3月分)

公表日:令和2年5月12日

総合指数 …… 101.9 (前月比0.1%上昇)(前年同月と同水準)

## 6 有効求人倍率(山梨県の労働市場の動き) (令和2年4月分) (山梨労働局)

公表日:令和2年5月29日

有効求人倍率(季節調整値) …… 1.11倍 (前月に比べ0.09ポイント低下)  
新規求人数(原数値) …… 3,933人 (前年同月に比べ40.3%(2,654人)減少)

## 7 山梨県景気動向指数(CI:景気変動の大きさを示す指数):H27=100 (令和2年3月分)

公表日:令和2年5月29日

先行指数 …… 95.0 前月比 8.2ポイント下降 (3か月連続の下降)  
一致指数 …… 90.0 前月比 8.1ポイント下降 (2か月連続の下降)  
遅行指数 …… 91.0 前月比 0.6ポイント下降 (2か月ぶりの下降)

<参考> DI:景気の方角感を示す指数

一致指数 …… 20.0% 2か月連続で50%を下回った。

※平成28年10月分からCIを中心とした形態で公表

## 8 山梨県金融経済概観 (2020年5月) (日本銀行甲府支店)

公表日:令和2年5月15日

概況 …… 県内景気は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、一段と悪化している。

個人消費 …… 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、大幅に減少しており、深刻な影響が広がっている。

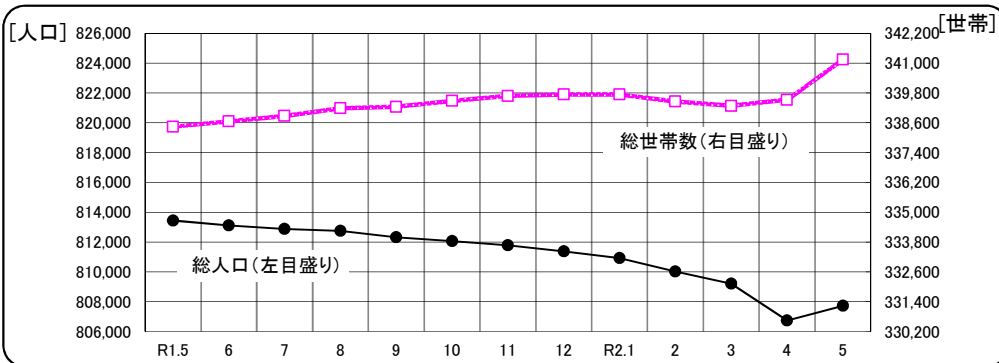
生産 …… 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、一段と弱い動きとなっている。

※各調査結果の詳細につきましては、ホームページを御覧ください。

# 1 山梨県常住人口調査(推計人口)

総人口は前年同月に比べ5,723人(0.70%)減少(自然減4,643人、社会減1,080人)。対前年同月人口増減数の上位市町村は、<増加>昭和町177人、甲斐市168人、中央市137人等。<減少>甲府市761人、甲州市602人、大月市538人等。世帯数は前年同月に比べ2,699世帯(0.80%)増加。1世帯当たりの世帯人員は、2.37人。

月	総人口(人)	総世帯数
R1.5	813,448	338,443
6	813,114	338,657
7	812,876	338,876
8	812,741	339,186
9	812,313	339,241
10	812,056	339,481
11	811,778	339,678
12	811,374	339,734
R2.1	810,933	339,733
2	810,017	339,449
3	809,210	339,279
4	806,734	339,523
5	807,725	341,142

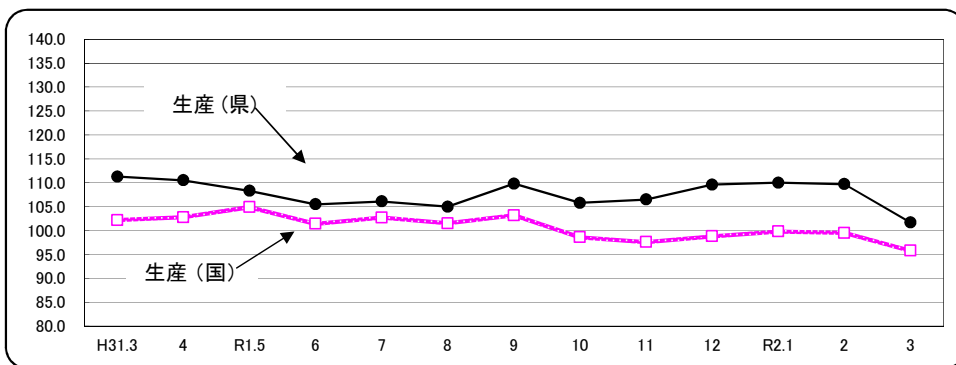


# 2 山梨県鉱工業指数

(平成27年基準)

前月比(季節調整済指数)で見ると、生産は、「生産用機械工業」「電気機械工業」「金属製品工業」等の低下により101.7となり7.3%低下、出荷は、「生産用機械工業」「電気機械工業」「金属製品工業」等の低下により104.6となり6.4%低下、在庫は、「電子部品・デバイス工業」「食料品工業」「プラスチック製品工業」等の上昇により146.5となり7.2%上昇した。  
前年同月比(原指数)で見ると、生産は7.5%低下、出荷は8.6%低下、在庫は7.9%上昇した。

月	生産(県)	生産(国)
H31.3	111.3	102.2
4	110.5	102.8
R1.5	108.3	104.9
6	105.5	101.4
7	106.1	102.7
8	105.0	101.5
9	109.8	103.2
10	105.8	98.6
11	106.5	97.6
12	109.6	98.8
R2.1	110.0	99.8
2	109.7	99.5
3	101.7	95.8



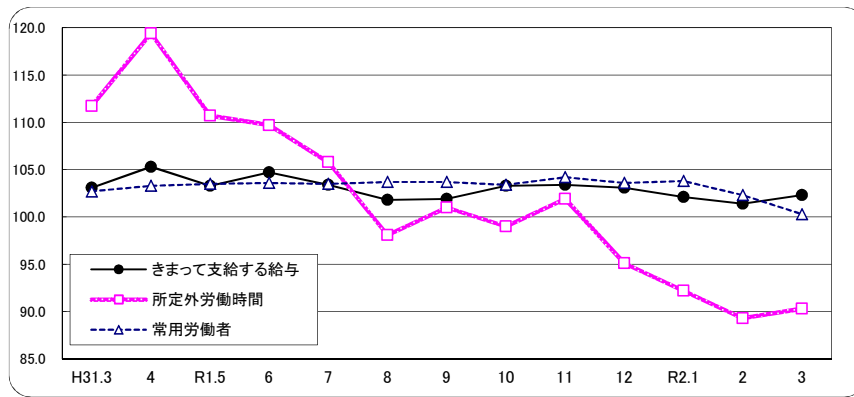
# 3 毎月勤労統計調査(山梨の賃金・労働時間及び雇用の動き)

(事業所規模 5人以上)

前年同月比で見ると、現金給与総額(名目)は、0.6%増の255,057円で3か月連続の増加。きまって支給する給与は、0.8%減の243,700円で7か月ぶりの減少。所定外労働時間は、9.3時間で8か月連続の減少。常用労働者は、2.3%減の282,879人で2か月連続の減少。

(平成27年=100)

月	きまって支給する給与・名目	所定外労働時間	常用労働者
H31.3	103.1	111.7	102.7
4	105.3	119.4	103.3
R1.5	103.3	110.7	103.5
6	104.7	109.7	103.6
7	103.4	105.8	103.5
8	101.8	98.1	103.7
9	101.9	101.0	103.7
10	103.3	99.0	103.4
11	103.4	101.9	104.2
12	103.1	95.1	103.6
R2.1	102.1	92.2	103.8
2	101.4	89.3	102.3
3	102.3	90.3	100.3



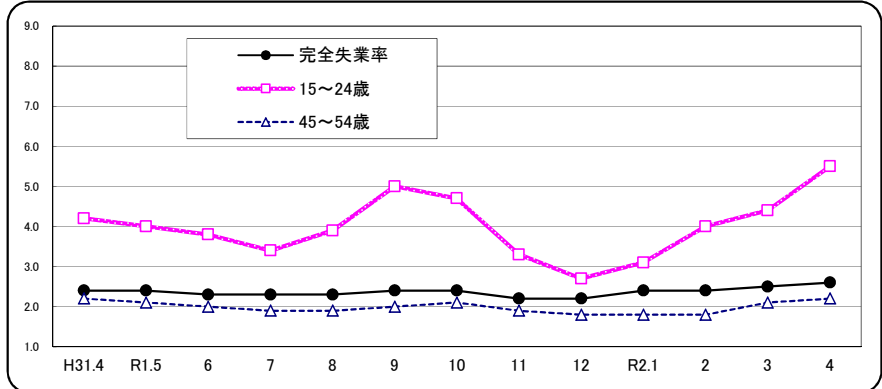
## 4 労働力調査

(全国約10万人調査 総務省調べ)

全国の就業者数は6,628万人。前年同月に比べ80万人の減少。就業者のうち、雇用者数は5,923万人で、前年同月に比べ36万人の減少。完全失業者数は189万人で、前年同月に比べ13万人の増加。完全失業率(季節調整値)は2.6%。

(全国) (単位:%)

月	完全失業率 (季節調整値)	15~24歳 (原数値)	45~54歳 (原数値)
H31.4	2.4	4.2	2.2
R1.5	2.4	4.0	2.1
6	2.3	3.8	2.0
7	2.3	3.4	1.9
8	2.3	3.9	1.9
9	2.4	5.0	2.0
10	2.4	4.7	2.1
11	2.2	3.3	1.9
12	2.2	2.7	1.8
R2.1	2.4	3.1	1.8
2	2.4	4.0	1.8
3	2.5	4.4	2.1
4	2.6	5.5	2.2



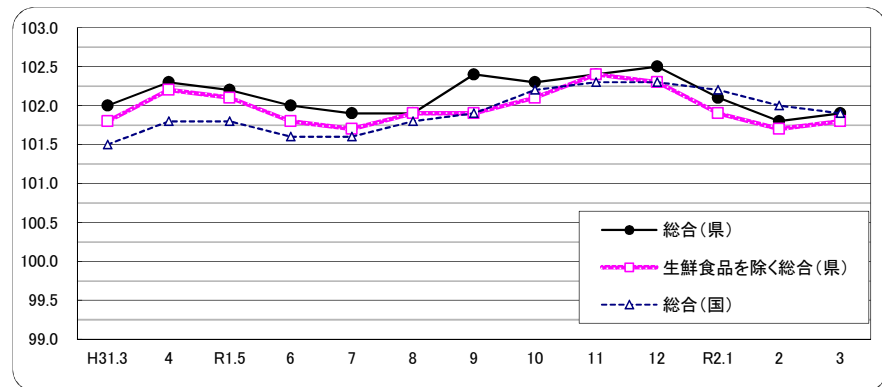
## 5 甲府市消費者物価指数

(甲府市 約320店舗調査)

総合指数は、平成27年を100として101.9で、前月比では、「衣類」等が上昇、「果物」等が下落し、0.1%の上昇となった。また、前年同月比では、「家庭用耐久財」等が上昇、「他の諸雑費」等が下落し、前年同月と同水準となった。

(平成27年=100)

月	総合(県)	生鮮食品を除く 総合(県)	総合(国)
H31.3	102.0	101.8	101.5
4	102.3	102.2	101.8
R1.5	102.2	102.1	101.8
6	102.0	101.8	101.6
7	101.9	101.7	101.6
8	101.9	101.9	101.8
9	102.4	101.9	101.9
10	102.3	102.1	102.2
11	102.4	102.4	102.3
12	102.5	102.3	102.3
R2.1	102.1	101.9	102.2
2	101.8	101.7	102.0
3	101.9	101.8	101.9



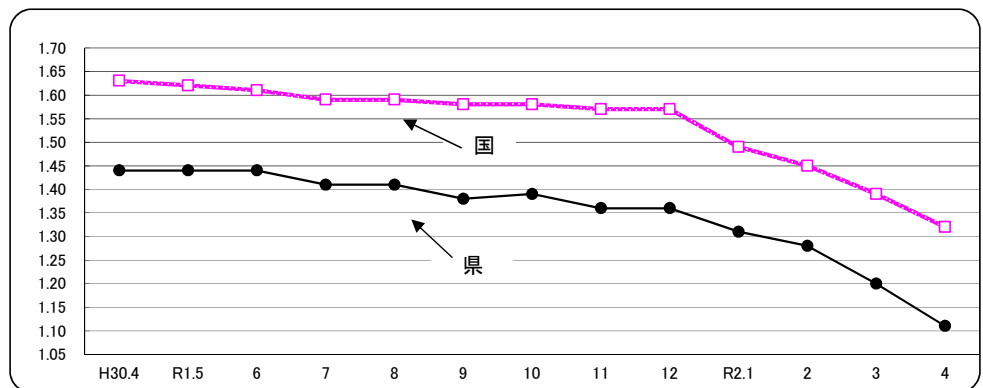
## 6 有効求人倍率(山梨県の労働市場の動き)

(山梨労働局調べ)

有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.09ポイント低下の1.11倍。月間有効求人・求職者数(季節調整値)を前月との比較で見ると、有効求人数は13.5%(2,105人)減の13,477人。有効求職者数は6.7%(876人)減の12,117人。

(季節調整値)

月	県	全国
H30.4	1.44	1.63
R1.5	1.44	1.62
6	1.44	1.61
7	1.41	1.59
8	1.41	1.59
9	1.38	1.58
10	1.39	1.58
11	1.36	1.57
12	1.36	1.57
R2.1	1.31	1.49
2	1.28	1.45
3	1.20	1.39
4	1.11	1.32



## 7 山梨県景気動向指数(CI) 令和2年3月分

○**CI先行指数 (H27=100) は 95.0 となり、前月と比較して8.2ポイントの下降** (3か月連続)

→採用系列ごとの寄与度では、日経商品指数(42種総合)が △2.93 と最も大きく下降に寄与

○**CI一致指数は 90.0 となり、前月と比較して8.1ポイントの下降** (2か月連続)

→採用系列ごとの寄与度では、県立美術館・富士山世界遺産センター(北館)来館者数が △3.35 と最も大きく下降に寄与

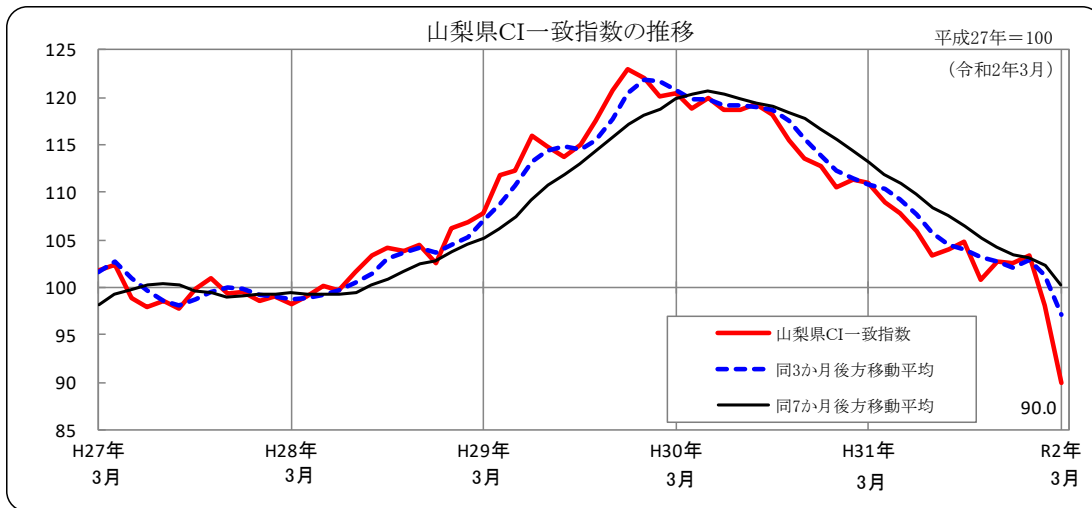
○**CI遅行指数は 91.0 となり、前月と比較して0.6ポイントの下降** (2か月ぶり)

→採用系列ごとの寄与度では、第3次産業活動指数(対事業所サービス)が △1.78 と最も大きく下降に寄与

山梨県CI一致指数採用系列の寄与度		令和2年 3月
1 鉱工業生産指数 (鉱工業)	前月比伸び率(%)	△ 7.3
	寄与度	△ 1.68
2 百貨店・スーパー販売額[前]	前月差	27.3
	寄与度	△ 0.15
3 所定外労働時間指数 (製造業30人以上)	前月比伸び率(%)	2.6
	寄与度	△ 0.38
4 有効求人倍率 (新規学卒を除く全数)	前月差	△ 0.08
	寄与度	△ 2.51
5 県立美術館・富士山世界遺産センター(北館) 来館者数	前月比伸び率(%)	△ 100.0
	寄与度	△ 3.35

「△」は負数 [前]は前年同月比

寄与度は山梨県CIの前月からの変化(前月差)が、各採用系列からどの程度もたらされたのかを示した数値



### 山梨県CI一致指数 時系列表

西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018	H30	122.0	120.1	120.4	118.8	120.0	118.6	118.7	119.3	118.1	115.4	113.6	112.8
2019	H31/R1	110.5	111.3	111.0	109.0	107.8	105.9	103.4	104.0	104.7	100.8	102.7	102.6
2020	R2	103.3	98.1	90.0									

### <参考> 山梨県DI

○景気の先行きを示す先行指数は、**25.0%**となり、**2か月連続で50%**を下回った。

○景気の現状を示す一致指数は、**20.0%**となり、**2か月連続で50%**を下回った。

○景気に遅れて動きを示す遅行指数は、**20.0%**となり、**6か月連続で50%**を下回った。